

児童虐待防止施策推進事業について

子ども未来部 子育て支援課

1 児童虐待防止施策推進事業の概要

児童虐待防止対策については、「宝塚市要保護児童対策地域協議会」を軸に庁内外関係機関との連携のもと、児童虐待の早期発見、早期対応に取り組んでいる。

虐待の通告があった場合には、家庭児童相談室の職員が子どもや家庭の状況確認を行った上で、子どもが通う学校などに出向き各々の事案に応じて関係機関で情報を共有し、リスクの程度に応じた対応を行っている。

また、児童虐待防止に関する啓発や相談窓口の周知、子育て講座や24時間電話相談などを実施し、児童虐待の防止に取り組んでいる。

2 児童虐待防止施策推進事業の取組（令和元年度実績）

(1) 要保護児童対策地域協議会 会議開催について

	開催回数
代表者会議	1回
連絡会議	1回
ケース進行管理会議	6回
個別ケース会議	294回（必要に応じて開催）

(2) 24時間電話相談の実施

24時間対応の電話相談を御殿山ひかりの家で実施

- ・子育てについての相談「ハッピートークたからづか」
- ・子どもの悩み相談 「悩みの電話相談（子ども専用）」

(3) 啓発活動・子育て講座の実施及び児童虐待防止推進月間の取組

子育て講座の実施・広報たからづかへの記事掲載

庁用車マグネットシートの掲示・のぼりの設置・街頭啓発活動
ポスター、リーフレット等の配布・市民啓発講座の開催 等

(4) 関係者の資質向上のための取組

	内容	参加者数
関係機関を対象とした児童虐待対応専門研修の開催	「子どもの発達特性の理解と関わりについて」 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科医 石原 剛広 先生	47人